

# 富士商工会議所 労務関連に関する意識調査票 集計結果

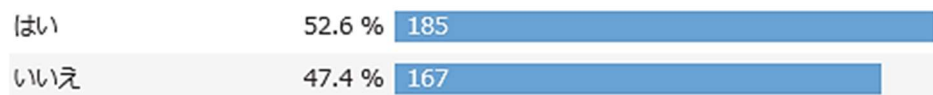
調査期間：令和元年12月～令和2年1月

調査対象：管内中小企業1661社 有効回答数352社 回収率21%

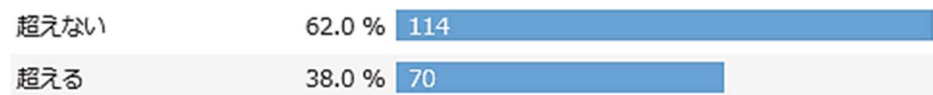
## 働き方改革 関連

働き方改革関連法の施行により、令和2年4月1日から中小企業に対しても時間外労働の上限規制が適用されます。今般、この時間外労働の上限規制の適用に向けた準備状況についてお聞かせください。

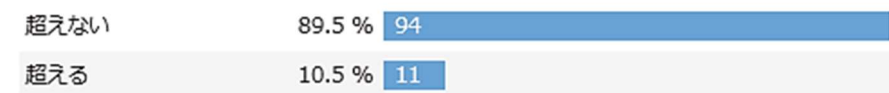
**Q1 来年4月以降、法定労働時間（1日及び1週40時間（44時間※））または法定休日（毎週少なくとも1回）を超える見込みがありますか？**



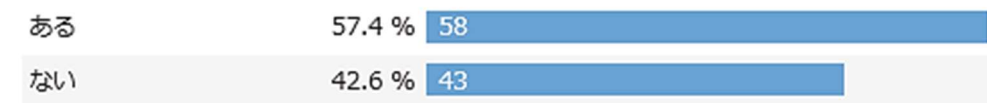
**Q2 見込まれる時間外労働は、月45時間または年360時間を超えますか？**



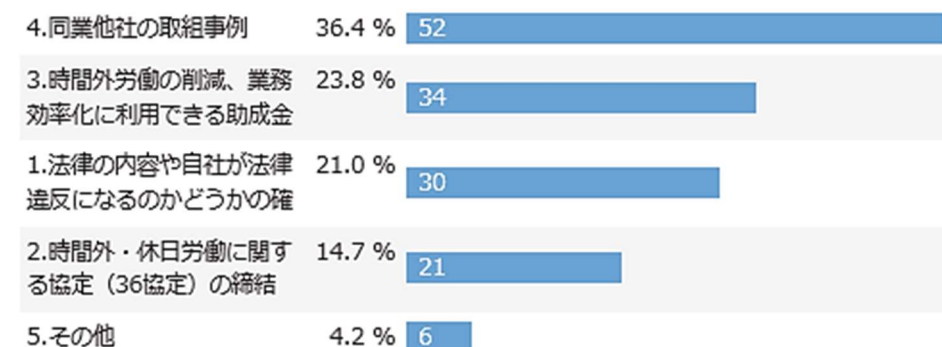
**Q3 見込まれる時間外労働・休日労働は、単月100時間・複数月（2～6か月）平均80時間、または年720時間を超えますか？**



**Q4 Q3まで回答された方にお尋ねします。これまでに労働時間制度に関する説明会に参加したことがありますか？**



**Q5 時間外労働の上限規制について、得たい情報は何か？（複数回答可）**



## Q5 その他

- 人員不足を外国人労働者で補うのは一時の策でしかない。長期的に考えてどのような対策をしたらいいのかわかりたい。
- 契約している社会保険労務士と相談して対応をはかっているため、特にありません。

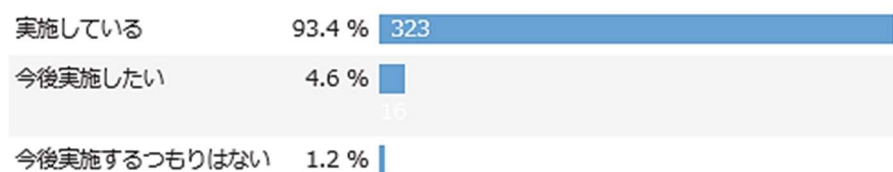
### 従業員の健康増進（健康経営） 関連

健康経営をはじめとした従業員の健康増進に向けた取り組みについてお聞かせください。

#### Q1 従業員の健康に関する課題を把握し、必要な対策を実施していますか？

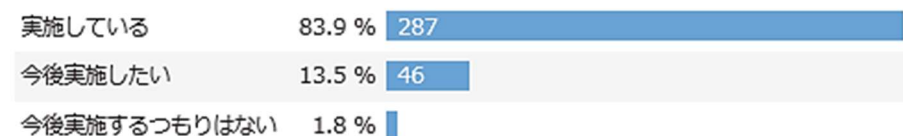
定期健診受診

例) 従業員の定期健診受診率、実質100%



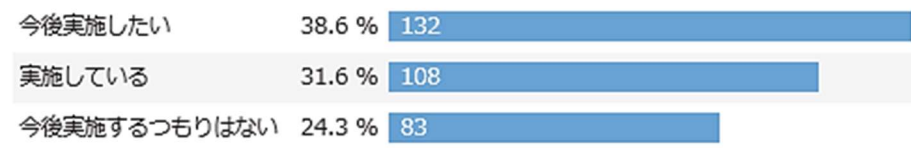
受診勧奨の取り組み

例) ・再検査や精密検査が必要とされた従業員に対して、受診を促す取り組みをしている



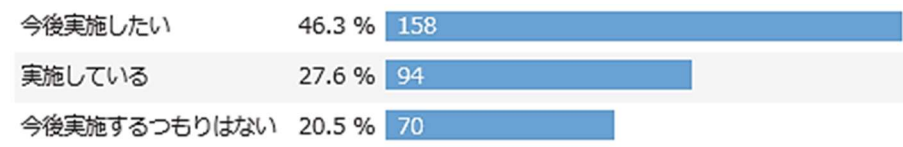
ストレスチェックの実施

例) ・50人未満の事業ではあるが、従業員のストレスチェックを実施している



健康増進・過重労働防止の具体的な目標（計画）の設定

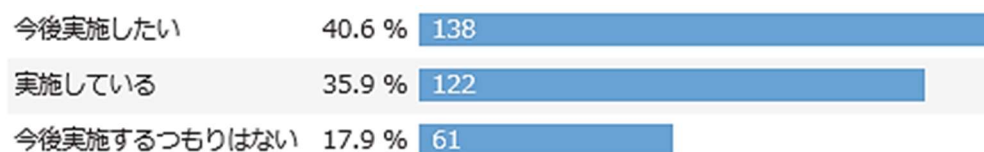
例) ・従業員の健康保持・増進、過重労働防止に関する具体的な目標を立てている



## Q2 従業員の「活力」・「没頭」・「熱意」の増進に向けて、以下の項目を実施していますか？

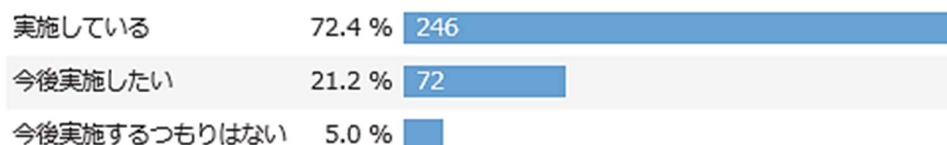
管理職又は従業員に対し、健康維持・増進に関する教育機会の設定

例) ・社内の掲示板に健康情報の掲載 ・健康をテーマとした従業員研修を実施



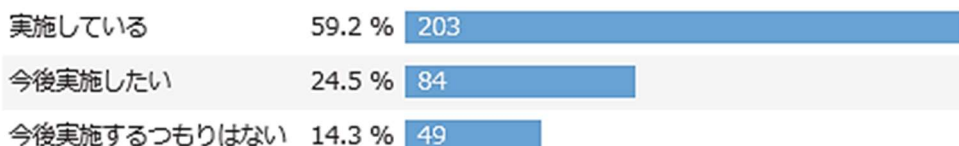
適切な働き方実現に向けた取り組み

例) ・ノー残業デーを設定している ・年次有給休暇の取得を促進



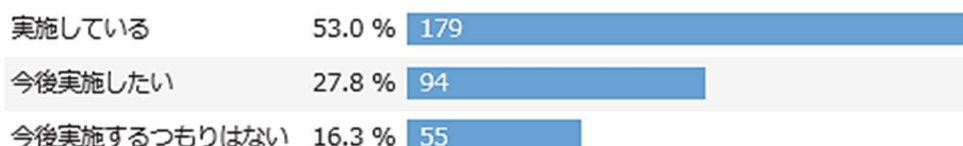
コミュニケーションの促進に向けた取り組み

例) ・費用を会社負担し社員旅行を実施 ・家族同伴での BBQ 等レクリエーション実施



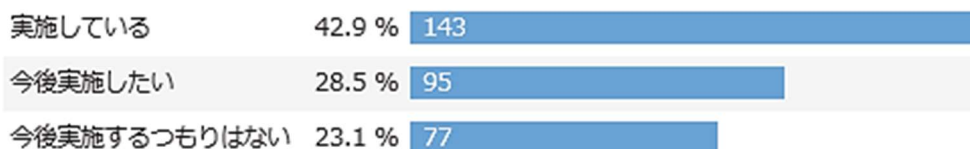
病気の治療と仕事の両立の促進に向けた取り組み

例) ・保険制度に加入し休職中の収入補償制度を整備 ・有給休暇とは別に傷病休暇を取得できる制度の整備

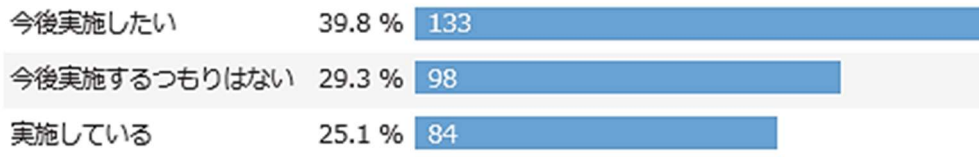


## Q3 従業員の心と身体の健康づくりに向けて、以下の項目を実施していますか？

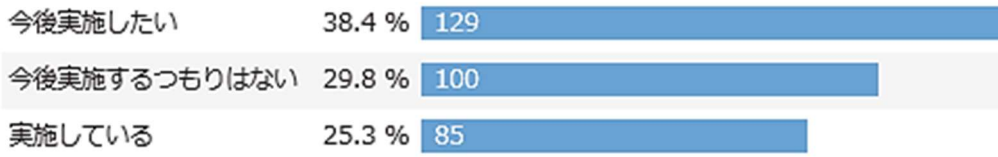
医師又は保健師による保健指導の実施



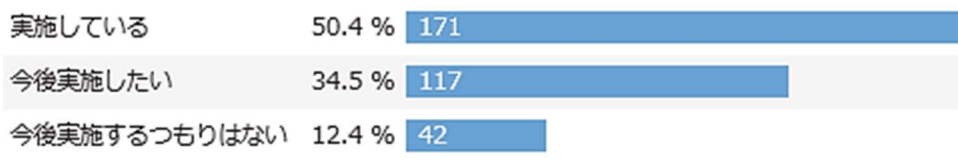
#### 食生活の改善に向けた取り組み



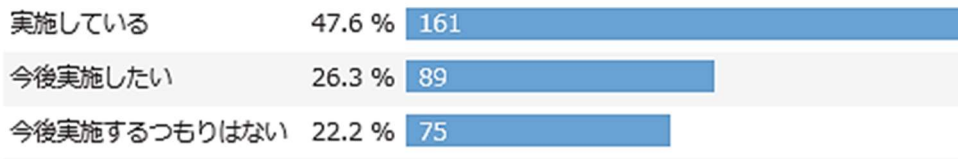
#### 運動機会の増進に向けた取り組み



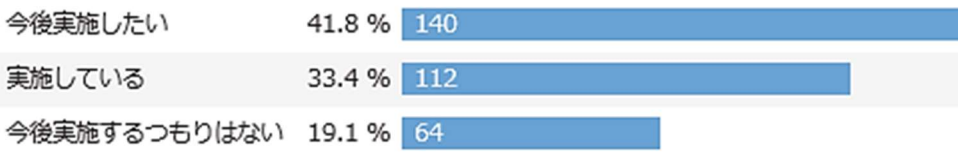
#### 従業員の感染症予防に向けた取り組み



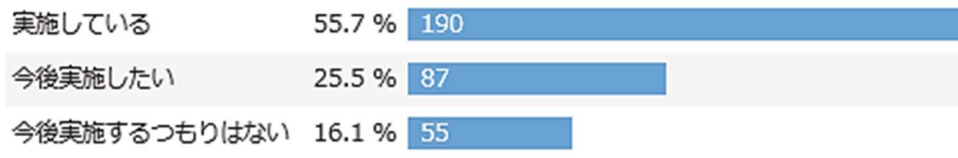
#### 長時間労働者への対応に関する取り組み



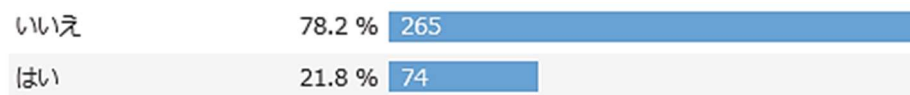
#### メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み



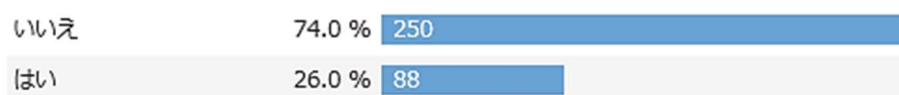
#### 受動喫煙対策に関する取り組み



#### Q4 健康経営取組の証である健康宣言はお済ですか？



## Q5 健康づくり担当者を設置していますか？



## Q6 健康経営優良法人認定制度をご存知ですか

